

2023年度水道料金

減免の延長を

物価高のなか、市民応援の水道料金減免を

2022年3月定例会で、水道料金の値上げ案が、共産党以外の会派の賛成で、可決されました。その後、実施時期を10月としました。

物価高の中、水道料金等減免事業補助金の補正予算が6月定例会で可決され、現在減免制度が実施されています。

第4期は基本料金とメーター使用料の全額免除、第5、6期分は、全額免除から半額免除となります。

(※第4期 10月検針地区は、8・9月使用分、11月検針地区は、9・10月使用分となります)

5期分からは、基本料金等の全額免除から半額免除となるため、平均値上げ率14.4%となる2か月使用水量44m³の世帯では、(右の表参照)2000円近くの値上げとなっています。

水道料金の推移 (円)	
2か月使用水量44m ³	
旧料金～9月	6,718
新料金10月～	7,686
3期まで	6,718
4期	4,540
5期	6,399
6期	6,399
1期以降	7,686

12月検針地区の市民の方から、「水道料金が急に高くなった、何とかならないか」との声が党議員に寄せられています。

このまま、減免がなくなり、23年度の1期目検針からは、まるっぼ値上げされた新料金になります。使用水量44m³の世帯の方はさらに1300円近くの増額になります。

「何とか、減免を延長できないか」という声を受けて、市内の市民団体の方々などが、「水道使用料の減免の延長を求める要望書」の署名活動を始められました。(裏面参照)

日本共産党宇治市会議員団は、この切実な要望実現のために、2月16日からはじまる3月議会でも、こうした市民要望を取り上げて、みなさんと力を合わせて、予防実現をめざします。

切実な市民要望実現の3月議会へ みなさんのご要望をお寄せください

- ① 国保料の値下げ、平等割(世帯分)の減額、均等割(1人分)の半減、子どもは無償に
- ② 18才まで、子どもの医療費無償化の拡大を
- ③ 学校の給食費の無償化を

私たちの税金は、ミサイル買うより、医療・介護・子育て支援に！
5兆円あれば、全国民の医療費自己負担ゼロにできます！

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2023年2月5日号
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内
TEL: 0774-22-3141(内線2817)
FAX: 0774-24-7884

共産党議員団へのご意見・ご相談

